大阪・関西万博に要する府市の費用について

令和８年２月20日 更新
大阪府市万博推進局

１．大阪･関西万博に要する府市の費用について　・・・・・P. 3

(1)大阪府･市による会場建設費
(2)夢洲地区埋立工事にかかる一般会計負担
(3)大阪メトロ中央線輸送力増強等
(4)大阪ヘルスケアパビリオンの建設等
(5)参加促進
(6)機運醸成等
(7)誘致に要した費用
(8)(1)～(7)以外の費用

※今後、大阪府議会及び大阪市会での審議を経て確定

２．その他の費用について　・・・・・P. 6

(1)「インフラ整備計画」掲載事業
(2)「大阪版万博アクションプラン」掲載取組

1．大阪・関西万博に要する府市の費用について

（単位:億円）

	今後も含めた大阪府・市の費用総額の見通し※1	これまでの大阪府・市の予算への計上状況		
		令和８年度当初予算案（～令和7年度補正予算案）※２、３		計※４
		大阪府	大阪市	
(1) 大阪府・市による会場建設費（万博推進局）	**最大約783億円** （最大2350億円を国、大阪府・市、経済界で1/3ずつ負担）解体計画及び現下の執行状況を踏まえると、最大約783億円に収まる見込み。	41.4 (339.4)	41.4 (339.4)	761.6
(2) 夢洲地区埋立工事にかかる一般会計負担（万博推進局）	**約21.4億円** （万博会場整備のために急ぎ施工した埋立工事）	0 (10.7)	0 (10.7)	21.4
(3) 大阪メトロ中央線輸送力増強等（万博推進局）	**約35.０億円** （一般交通への働きかけTDM含む）	3.1 (14.4)	3.1 (14.4)	35.0
(4) 大阪ヘルスケアパビリオンの建設等（万博推進局）	**約118.2億円** （再生医療発信事業含む。別途、民間企業からの協賛金あり。）	0.2 (58.9)	0.2 (58.9)	118.2
(5) 参加促進（万博推進局）	**約39.8億円** （ボランティアの受入準備・活動拠点の整備、自治体催事等）	0 (19.9)	0 (19.9)	39.8
(6) 機運醸成等（万博推進局）	**約36.7億円** （大規模イベント、主要エリアでのシティドレッシング、情報発信等）	0.3 (16.8)	0.8 (17.9)	35.8
(7) 誘致に要した費用（万博推進局）	**約4.2億円** （別途、経済界の負担あり。）	0 (2.3)	0 (1.8)	4.2
(8) (1)～(7)以外の費用（他部局）	**約251.4億円** （～令和８年度当初予算案）	0 (55.3)	1.0 (194.9)	251.2
（1）～（8）計	**最大約1,289.7億円** （～令和８年度当初予算案）	45.0 (517.7)	46.5 (657.9)	1,267.2

※1 (1)～(7)は現時点で見込まれる今後の費用を含む。
※2 計数は、それぞれ四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しないものがある。
※3 下段の()に、令和７年度補正予算案までの金額を記載している。
※4 令和８年度当初予算案までの金額を記載している。

（参考）(8) (1)～(7)以外の費用（うち大阪府）

万博開催に向けた環境整備等 [21.2億円]

※令和5年度決算～令和７年度補正予算

➢ 万博の円滑な開催に向けた警備体制や医療・衛生体制の強化、交通環境の整備などの事業を実施

・警備体制の強化（会場警備体制の整備、会場周辺・主要エリア等の安全対策）
・医療・衛生体制の強化（医療体制の強化・感染症対策）
・交通環境の整備等（道路環境の整備、ライドシェアの推進）
・事業者による万博の脱炭素化の推進　など

万博開催に向けた機運醸成イベント等　[25.7億円]

※令和5年度決算～令和７年度補正予算

➢ 万博への大阪の子どもたちの招待、賓客等の接遇、大阪の文化や健康づくり等の万博と関連した様々なイベント等においてPRする事業を実施

・万博への大阪の子どもたちの招待（府内の小・中・高校生等、府内在住の4・5歳児等の招待）
・国内外の賓客等の接遇　・万博開催期間中の御堂筋イルミネーションの実施　など

万博期間中の会場内催事等　[8.4億円]

※令和5年度決算～令和７年度補正予算

➢ 万博のインパクトを活かし、様々な個人や団体が会場内において、健康づくりや地元の特産品、芸術作品等を国内外にPRする催事、中小企業等の参加促進などの事業を実施

・健康寿命延伸に向けた取組み
・障がい者舞台芸術・アートの発信
・大阪産（もん）の活用拡大支援
・万博での中小企業等の参画機会の創出　など

（参考）(8) (1)～(7)以外の費用（うち大阪市）

万博開催に向けた環境整備等 [171.1億円]

※令和3年度決算～令和８年度当初予算案

➢ 万博の円滑な開催に向けた市内各エリアにおける環境整備などを実施

- 万博来場者の安全・円滑な移動にかかるアクセスルートの整備
- 主要集客エリアにおける環境整備・景観向上
- 夢洲物流車両の交通円滑化に向けた対策
- 路上喫煙対策
- 万博来場者の危機管理・安全対策の実施
- ターミナルにおける帰宅困難者対策
- 万博に向けた安全・安心に滞在できる都市の実現　など

地域特性等を活かした機運醸成・ホスピタリティ向上 [17.8億円]

※令和5年度決算～令和７年度補正予算

➢ 万博開催に向けた様々な機運醸成・ホスピタリティ向上に取り組むとともに、観光・文化・スポーツなどの分野においても都市魅力向上による相乗効果をめざす事業を実施

- 学校園への啓発及び参加促進
- 万博における賓客等接遇協力事業
- 御堂筋を活用した大阪の都市魅力発信事業
- 天王寺動物園の万博機運醸成事業
- 万博ホストシティとしての食のおもてなし事業
- 大阪の子どもたちを万博会場へ招待　など

未来社会への投資 [7.0億円]

※令和5年度決算～令和７年度補正予算

➢ 万博のインパクトを活かし、大阪の中小企業等の新たな国際ビジネス交流の創出や成長・発展に向けた事業を実施

- 新たなグローバルスタートアップイベントの開催
- 海外企業等のニーズに合わせたビジネス交流の創出
- 万博での中小企業の参画機会の創出
- 万博を契機とした地域のものづくり魅力発信事業　など

２．その他の費用について

・**本来の行政目的のために実施する事業であり、大阪・関西万博のみに資するものではないが、**参考として事業費等を示すもの。なお、下記（１）及び（２）は、**大阪・関西万博のための新規又は追加的なものではない。**

(1)「2025年に開催される大阪・関西万博に関連するインフラ整備計画」掲載事業	**・P．7～P．9** インフラ整備計画に関係する施策は、あくまでも本来の行政目的のために実施する事業であり、大阪・関西万博のみに資する金額を算出することが困難なもの。**万博後も「大阪・関西地域の社会経済活動を支える基盤」**として継続的に利用されるものであり、**大阪・関西万博のための新規又は追加的なものではない**が、その上で敢えて各事業ごとの合計額を示したもの。 ※ 掲載の事業費については、【大阪・関西万博に関連する国の費用について（Ver. 3）2025年2月4日公表版】（直近のもの）を引用し、市単独事業部分のみを時点更新
(2)「大阪版万博アクションプラン」掲載取組	**・P．10～P．11** 大阪版万博アクションプランに掲載されている取組のうち、本来の行政目的のために実施し、**万博後の大阪・関西の成長・発展に資する事業**であることから、大阪・関西万博のみに資する金額を算出することが困難なもの。大阪府市各部局の既存事業の執行に当たり、万博も活用して実証や発信をしようとするものであり、**大阪・関西万博のための新規又は追加的なものではない**が、その上で敢えて各事業ごとの合計額を示したもの。

（１）インフラ整備計画掲載事業一覧

（参考（１））

約10.2兆円の内数（※１）のうちの国費負担分（※２）

インフラ整備計画に関係する施策は、あくまでも本来の行政目的のために実施する事業であり、大阪・関西万博のみに資する金額を算出することが困難なもの。万博後も**「大阪・関西地域の社会経済活動を支える基盤」**として継続的に利用されるものであり、大阪・関西万博のための新規又は追加的なものではないが、その上で敢えて各事業ごとの合計額を示したもの。

１．会場周辺のインフラ整備 【約800億円（※1）】

万博の着実かつ円滑な開催のため、「会場周辺における基盤整備」、「来場者の輸送力増強のための道路や鉄道の整備」及び「物流機能の強化」に資する事業

○下水道関係

- 下水道整備（舞洲抽水所、此花下水処理場）

○港湾関係

- 阪神港におけるコンテナ物流の効率化（AI ターミナル）※3
- 大阪港北港南(夢洲)地区国際海上コンテナターミナル整備(荷捌き地の拡張)
- 水上交通ネットワークの整備（係留施設の整備）
- 此花大橋拡幅
- 舞洲幹線道路の立体交差化
- 夢舞大橋拡幅
- 夢洲域内幹線道路拡幅
- 大阪メトロ中央線延伸（鉄道南ルート）
- 航路整備（尼崎西宮芦屋港 東海岸町沖地区）

□別途、上記インフラ整備計画掲載事業以外の市単独事業
（約440億円）※4

- 埋立・盛土
- 観光外周道路、高架道路、咲洲コスモ北線
- 駅前施設
- 上水道（ポンプ、配水管等）
- 鉄道事前調査
- 新たな港湾情報システム「CONPAS」の導入
- 車両待機場の整備　　等

※1 大阪・関西万博開催決定前から開始している事業や、大阪・関西万博開催期間以降も実 施する事業があり、総事業費は事業開始から完了までのトータルの事業費を計上。以下同じ。
※2 国費負担分以外は、自治体、民間の負担分。
※3 令和５年度までの執行額及び令和６年度予算額の合計を計上。
※4 令和８年度当初予算案までの合計を計上。

２．会場へのアクセス向上 【約7,720億円（※1）】

関西広域から会場へのアクセスのため、「空港や港湾、主要ルートとなる高速道路や鉄道の強化」、「主要ルートに接続する道路、隣接する府県から大阪府域へのアクセス道路の機能強化」、「道路や鉄道の安全施設の整備やバリアフリー化」及び「会場への歩行者、自転車によるアクセス機能強化」に資する事業

○道路関係

- 淀川左岸線（2 期）整備
- 道路整備 （三国塚口線（国道 176 号～大阪池田線）、十三高槻線（正雀工区）、内里高野道線（大阪府域）、美原太子線（粟ケ池バイパス）、国道 371 号(石仏バイパス)、国道 170 号（若樫工区）、大阪岸和田南海線（府中工区）、淀川南岸線、淀川左岸線（豊崎入路）、西野田中津線、長柄堺線（あべの筋）、桜島東野田線、長尾杉線（杉工区）、北山通線、宇治田原大石東線（龍門工区）、山城総合運動公園城陽線（城陽橋）、国道 307 号（郷之口、市辺～奈島）、宇治木屋線第 1 工区（宇治田原山手線）、宇治木屋線第 3 工区（犬打峠）、国道 312 号（大宮峰山インター線）、内里高野道線（京都府域）、南港山東線（西浜～関戸）、泉佐野打田線（重行～打田）、井関御坊線（原谷～萩原）、すさみ古座線（西向）、千穂王子ヶ浜線（千穂～春日））
- 淀川左岸サイクルロード整備
- （仮称）大和川サイクルライン整備
- 正蓮寺川歩行者専用道整備

○港湾関係

- 堺泉北港国際物流ターミナル整備

○鉄道関係

- 南海本線・高師浜線（高石市）連続立体交差事業推進
- 鉄道駅バリアフリー化（大阪メトロ、JR 西日本ほか民営鉄道主要駅）
- 北大阪急行延伸

○空港関係

- 関西国際空港の機能強化

○公安委員会関係

- 会場周辺の道路やアクセス道路における交通の安全と円滑化を確保するための交通安全施設等整備※3

３．安全性の向上【約25,520億円の内数（※1）】

＊既出の項目と重複している場合は除外

安全・安心な大阪・関西万博の開催を確保するため、「南海トラフ巨大地震対策をはじ めとした地震津波対策として、施設の耐震化や災害時の活動拠点の整備」、「近年激甚化している台風等による浸水対策として、治水施設及び海岸保全施設の整備」及び「アクセス ルートの安全性の確保やテロ等に備えた保安対策」に資する事業

○道路関係

- 橋梁の耐震対策（茨木寝屋川線、国道 176 号 等）
- 無電柱化（国道 170 号、福島桜島線、築港深江線、大阪生駒線等）
- 駅前広場の整備（阪急服部天神駅前広場）
- 大阪駅前地下空間の防災・減災対策（大阪駅前地下道東広場）
- 端建蔵橋の架替

○河川関係

- 淀川の河川改修
- 大和川流域の強靭化（遊水地整備、河川改修、流域貯留浸透事業推進等）
- 安威川ダム建設
- 法善寺多目的遊水地整備
- 布施公園調節池整備
- 寝屋川北部地下河川整備
- 南海トラフ巨大地震対策（六軒家川、道頓堀川、住吉川）
- 桂川、宇治川、木津川の河道掘削、河川改修等

○下水道関係

- 門真守口増補幹線整備（門真市速見町～守口市大久保町１丁目））
- 雨水ポンプ更新（安威川流域、淀川右岸流域、寝屋川流域、大和川流域））
- 雨水排水等下水道施設の電気設備更新（猪名川流域、安威川流域、淀川右岸流域、寝屋川流域、大和川流域、南大阪湾岸流域））
- 浸水対策（淀の大放水路（大隅～十八条幹線）、此花ポンプ場建設、豊崎～茶屋町幹線）
- 下水道施設の耐震化（福島桜島線、築港深江線、大阪生駒線、国道１号、国道２号、国道 26 号、国道 423 号）
- いろは呑龍トンネル整備（桂川右岸流域下水道）

○港湾関係

- 大阪港の国際港湾施設における保安対策　注）
- 南海トラフ巨大地震対策（南港ポートタウン線、大阪メトロ中央線、新木津川大橋、大阪港海岸）
- 排水機場等の更新（新川排水機場、見落川水門、北境川水門）

○鉄道関係

- 鉄道施設の耐震性強化（大阪メトロ中央線ほか民営鉄道主要駅や鉄道の高架橋）
- ホームドア、可動式ホーム柵整備（大阪メトロ中央線、御堂筋線、谷町線、四つ橋線、堺筋線ほか民営鉄道主要駅）

○公園関係

- 防災公園整備（久宝寺緑地、蜻蛉池公園）

○住宅関係

- 延焼遮断帯整備促進（三国塚口線、寝屋川大東線）
- 広域緊急交通路沿道建築物耐震化促進（国道 423 号、大阪和泉泉南線等）

注）「１．会場周辺のインフラ整備」の「大阪港北港南(夢洲)地区国際海上コンテナターミナル整備(荷捌き地の拡張)」と同一の再掲事業

４．にぎわい･魅力の向上 【約3,320億円の内数（※1）】

＊既出の項目と重複している場合は除外

大阪･関西万博来場者の交流拡大を図るため、「新たな都市拠点の形成や魅力ある公共 空間づくり」、「大阪･関西が有する歴史観光資源や、和食や伝統芸能等豊かな文化資源な どとのネットワーク強化」に資する事業

〇道路関係

- 自転車通行環境整備（国道 479 号、旧大阪中央環状線、大阪八尾線、堺阪南線、大阪和泉泉南線、みなと通り、北港通り、国道１７６号、なにわ筋 等）

〇まちづくり関係

- うめきた 2 期開発（新駅、東海道線支線地下化、公園）
- 御堂筋の道路空間再編･活性化（側道の利活用）
- 水都大阪再生地区（中之島）まちなかウォーカブル推進事業（中之島通の歩行者空間再編 等）
- 観光魅力向上のための歴史･文化的なまちなみ創出(大阪市内の無電柱化等)
- なんば駅周辺における空間再編
- 大浜北町市有地活用事業の推進
- 枚方市駅周辺地区第一種市街地再開発

〇河川関係

- 淀川舟運活性化（淀川大堰閘門等）
- 大和川･堺市かわまちづくり事業促進
- 道頓堀川･東横堀川の水辺魅力空間づくり

〇下水道関係

- 合流式下水道の改善（深野北ポンプ場）
- 道頓堀川･東横堀川の水辺魅力空間づくり（中浜 MBR）

〇港湾関係

- 天保山クルーズ客船受入機能強化

〇公園関係

- 難波宮跡公園の整備
- 都市公園の整備･魅力向上（箕面公園、りんくう公園、毛馬桜之宮公園、正蓮寺川公園、 鶴見緑地、（仮称）小松公園、木津川運動公園、鴨川公園）

５．広域的な交通インフラの整備 【約64,490億円（※1）】

＊既出の項目と重複している場合は除外

関西圏の環状高速道路ネットワークの形成、大規模災害等に備えた強靭な国土づくり 及び夢洲、新大阪、関西 3 空港への鉄道アクセスの強化など、大阪･関西の成長基盤となる広域的な交通インフラの強化に資する事業

〇広域幹線道路関係

- 新名神高速道路整備（八幡京田辺 JCT･IC～高槻 JCT･IC、大津 JCT～城陽 JCT･IC）
- 淀川左岸線（2 期）整備（再掲）
- 大阪湾岸道路西伸部整備（六甲アイランド北～駒栄）
- 神戸西バイパス整備
- 北近畿豊岡自動車道整備 一般国道 483 号（豊岡道路、豊岡道路Ⅱ期）
- 鳥取豊岡宮津自動車道（山陰近畿自動車道）整備 （京丹後大宮 IC～大宮峰山 IC（大宮峰山道路）、浜坂道路Ⅱ期、竹野道路、岩美道路）
- 中国横断自動車道姫路鳥取線整備 （播磨自動車道（播磨新宮 IC～宍粟 JCT）、鳥取自動車道（志戸坂峠））
- 東播磨道整備（八幡稲美ランプ～（仮）国道 175 号ランプ）
- 東播丹波連絡道路整備 一般国道 175 号（西脇北バイパス）
- 近畿自動車道敦賀線（舞鶴若狭自動車道）整備（舞鶴東 IC～小浜西 IC の一部 4 車線化）
- 近畿自動車道紀勢線 一般国道 42 号道路整備 （すさみ串本道路、串本太地道路、新宮道路、新宮紀宝道路）
- 一般国道 42 号湯浅御坊道路及び近畿自動車道松原那智勝浦線の 4 車線化（御坊 IC～南紀田辺 IC）
- 中国横断自動車道（米子自動車道）整備 (江府 IC 付近･溝口 IC 付近の付加車線整備、県境部･江府 IC～溝口 IC の 4 車線化)
- 山陰自動車道整備（北条道路）
- 四国縦貫自動車道の４車線化（土成 IC～美馬ＩＣ）
- 四国横断自動車道整備（徳島 JCT～阿南 IC）
- 阿南安芸自動車道整備（阿南 IC～小野 IC、海部 IC～野根 IC)
- 中部縦貫自動車道整備 一般国道 158 号（大野油坂道路）
- 淀川左岸線延伸部整備
- 名神湾岸連絡線整備
- 京奈和自動車道整備 一般国道 24 号（大和北道路、大和御所道路）

〇鉄道･軌道関係

- なにわ筋線整備
- 北大阪急行延伸（再掲）
- 大阪メトロ中央線延伸（鉄道南ルート）（再掲）
- 大阪モノレール延伸

（２）大阪版万博アクションプラン掲載取組一覧

（参考（２））

【約145.0億円（令和5年度決算～令和７年度補正予算案の府市負担分）】

大阪版万博アクションプランに掲載されている取組のうち、本来の行政目的のために実施し、**万博後の大阪・関西の成長・発展に資する事業**であることから、大阪・関西万博のみに資する金額を算出することが困難なもの。大阪府市各部局の既存事業の執行に当たり、万博も活用して実証や発信をしようとするものであり、大阪・関西万博のための新規又は追加的なものではないが、その上で敢えて各事業ごとの合計額を示したもの。

◇ 万博を契機とした「未来社会」の実現に向けて

１．健康・医療 【約20.8億円】

①ライフサイエンス

●iPS細胞やヒト体性幹細胞を活用した再生医療の産業化

・ライフサイエンス拠点（「彩都」「健都」「中之島クロス（未来医療国際拠点）」）の形成

・多様なプレーヤー（医療、企業、スタートアップ、アカデミア等）の共創による、再生医療の産業化推進プラットフォームの構築等

・再生医療の社会受容性向上に向けて、万博会場と連動したコンテンツ展示やイベント等を検討中

・未来医療の産業化拠点の確立に向けた取組み（スタートアップ支援機関の集積及び機能の強化、スタートアップのグローバル展開を見据えた伴走支援）

・大阪ヘルスケアパビリオンにおいて、最先端の医療技術やそれがもたらす未来社会を体験できる展示内容を検討

②次世代ヘルスケア

・アスマイルの推進（会員登録数増加に向けた普及啓発、マイナポータルとのデータ連携、 民間事業者との連携による機能向上）

・「大阪スマートシティ戦略ver.2.0」に基づく、公民連携によるスマートヘルスシティの推進

・北大阪健康医療都市（健都）への企業等の集積及び国立循環器病研究センターや国立健康・栄養研究所を中核とした住民参加型の共創イノベーションの推進

・万博を契機とした地域住民の健康づくりに向けた意識の高揚（検診の受診促進、運動・スポーツを通じた地域住民の健康づくり）

２．モビリティ 【約10.0億円】

③空飛ぶクルマ

・事業者による実証事業等への支援（補助、フィールドの提供等）

・離着陸場（ポート）整備に向けた支援（補助、市有地の提供等）

・空飛ぶクルマの実現に必要な事業環境整備に向けた調査・検討

・空飛ぶクルマの社会受容性向上に向けた情報発信・普及啓発

・空の移動革命社会実装大阪ラウンドテーブルの運営

④自動運転

・自動運転の実証事業・実装支援（実証フィールドの提供など）

・有識者や国、バス事業者等を含めて、大阪市自動運転バス実装協議会を開催

⑤MaaS（マース）

・「関西MaaS推進連絡会議」への参画、事業者間調整支援等

・MaaS促進に向け、鉄道事業者のQRコード対応改札等によるキャッシュレス化の取組みへの補助

・事業者が実施するAIオンデマンド交通実証事業への支援

・路線バスから取得する様々なデータを活用した渋滞緩和などの取組みに向けた検討

⑥ゼロエミッションモビリティ

・EV・FCバス導入に対する補助

※アクションプランに掲載された府市の取組の令和５年度決算～令和７年度補正予算案の府市負担分の合計額を記載。
なお、既出の項目に含まれるものは除く。計数は、それぞれ四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しないものがある。

３．環境 【約8.7億円】

⑦カーボンニュートラル

●最先端技術の開発・実用化

・カーボンニュートラルに資する技術開発・実証等に対する補助や万博会場などでの広報・発信の実施

・産学官連携による研究開発・技術支援（大阪公立大学、大阪産業技術研究所）

・府内企業による電池関連の研究開発や実証事業等に対する補助支援

・水素利用の拡大に向けた取組みを推進する産学官プラットフォーム(H2Osakaビジョン推進会議)の運営

・脱炭素に資する環境・エネルギー技術の導入とCO2排出削減効果等の発信を行うモデル事業に対する補助

・「豊かな大阪湾」保全・再生・創出プラン及び大阪府海域ブルーカーボン生態系ビジョンの推進

・大阪府「豊かな大阪湾」環境改善モデル事業（環境改善技術の実証）

・企業護岸地先を活用した藻場・干潟の保全・再生・の創出（環境省 令和４～６年度「令和の里海づくり」モデル事業の活用）

・万博会場周辺海域（咲洲西護岸）における藻場創出に対する補助

・大阪湾におけるブルーカーボン生態系の取組内容の情報発信

●事業者や府民の行動変容

・事業者の脱炭素経営を促進するための脱炭素経営宣言登録制度の運用

・率先して排出削減に取り組む中小事業者に対する最適な金融サービス活用支援（ESG投融資の促進）

・府内事業者によるCO2削減分をクレジット化し、万博への寄附につなげる事業の推進

・カーボンフットプリント（CFP）を活用した農作物及び製品単位でのCO2見える化の展開による脱炭素型消費行動の推進

・脱炭素に配慮した消費行動を促すポイント制度の拡大に向けた事業の推進

・万博を契機とした観光分野における温室効果ガス排出量の可視化・脱炭素化支援事業

⑧大阪ブルー・オーシャン・ビジョン

・「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画の推進（プラスチック製品の使用抑制・環境への流出削減等の取組み）

・「おおさかプラスチック対策推進プラットフォーム」運営（プラスチックごみ対策調査・検討、モデル事業実施）

・マイボトル・マイ容器の利用促進

・AI技術を活用したプラスチックごみの大阪湾への流入量把握、排出実態に応じた効果的な対策推進

・府民や観光客などが参加できる新たな浮遊ごみ回収プログラムのモデル事業

・海洋プラスチック対策先進技術の導入と環境負荷低減効果等の発信を行うモデル事業に対する補助

・おおさか３Ｒキャンペーン等を活用した使い捨てプラスチック削減取組みの啓発

・バイオプラスチックの研究開発・技術支援(大阪産業技術研究所)

・バイオプラスチック製品のビジネス化に向けたマッチング・開発の支援

４．スマートシティ、スタートアップ 【約15.4億円】 （参考（２））

⑨スマートシティ

・大阪府・市による「スマートシティ戦略 ver.2.0」の推進

・大阪府・市によるスーパーシティ構想の推進

⑩スタートアップ 【府：商労、市：経戦】

・大阪パビリオンにおいて、大阪の優れたスタートアップ等を発掘し、技術力や魅力を発信する「展示・出展ゾーン」を設置

・京阪神の産官学と連携した大学発スタートアップ創出支援

・資金調達促進に向けた首都圏ベンチャーキャピタリストとの接点を創出

・大阪・関西資本の事業会社・金融機関等へ向けた投資ノウハウ提供などのセミナー開催

・カーボンニュートラル等の新技術を活用するスタートアップの創出・成長支援

・うめきたエリアを人、シーズ、課題等のイノベーションの源泉が集結する中心地としての機能強化

５．観光・文化、おもてなし 【約90.1億円】

⑪多様な都市魅力の創出・発信

●大阪・関西の都市魅力の創出・発信

・国内外からの観光誘客を図るための取組みの推進、来訪者の受入環境等整備

・大阪の文化芸術活動の活性化に向けた取組みの推進

・多様な観光・文化資源の魅力を強力に発信する大規模コンテンツ（イベント）や新規性のある仕掛けの実施

・大阪のスポーツ資源を活用した都市魅力の向上・地域活性化に向けた取組みの実施

⑫移動の利便性

●水上交通ネットワークの構築

・海上交通の活性化に向けた社会実験等（海上交通ルート、事業化実現可能性の検討）の実施

・水上・海上交通の運航拠点（船着場、旅客ターミナル等）の整備

・市町等との連携によるにぎわいづくり

●ユニバーサルデザイン（ＵＤ）タクシーの普及促進

・UDタクシー導入に対する補助事業の実施

⑬空港運用の強化

●関西国際空港の運用強化

・関西国際空港全体構想促進協議会等を通じて、関西国際空港の更なる機能強化、地域振興を図る取組みを支援